

資産フロー管理システム

ASSET FLOW MANAGEMENT SYSTEM



業務用端末のライフサイクルマネージメント

業務用端末の不具合が発生すると、現場からの回収、代替機の手配、管理部門との調整、発送日や発送先の確認や調整など非常に煩雑な作業になっていたのではないのでしょうか。

ISOLの「資産フロー管理システム」では、現場での端末管理業務、メーカーへの修理申請や予め指定された修理工場への発送（送り状や修理依頼書の自動生成・発行）、メーカーによる見積処理など、手間をかけずに端末のライフサイクル全般の管理が可能となります。



ユーザー企業とメーカーの共有プラットフォームに

ユーザー企業が保持している端末情報は、それらのモデルとシリアル番号、使用されている拠点などの情報が含まれ、登録メーカーもアクセス可能です。不具合が発生した端末に対する修理発送などの迅速化、また故障理由や故障率などに相互確認などに生かすことが可能です。

プロセス

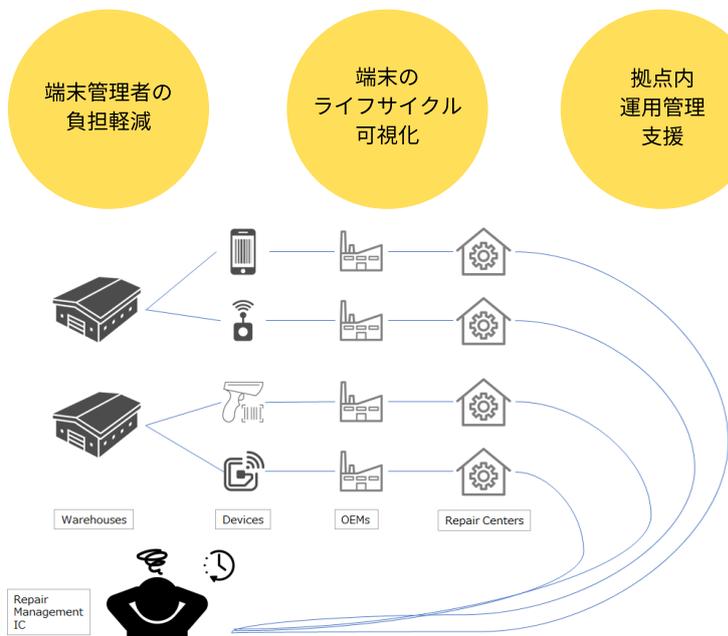
修理の流れ



端末管理者の負担軽減

端末のライフサイクル可視化

拠点内運用管理支援



ビジネスパートナーとより密な連携を図り、資産をより有効に活用しましょう

もしも...

1

複数拠点における複数メーカーの端末の運用管理に苦労している...

2

複数メーカーとの修理プロセスを総合的に管理するのが困難 (Excel管理になってしまっている)

3

端末の利用状況やバッテリーの消費状況を把握し、予備機の台数の適正化、バッテリー等の交換時期を把握したい...

端末情報管理はAFMSに任せ、
クリティカルタスク

に集中できる環境作りを！

メリット



修理センターとのやりとりをデジタル化



修理工程の端末を可視化、履歴を管理



現場運用時/修理工程全般における端末管理の実現



端末の使用状況やバッテリー消費状況を可視化し、分析

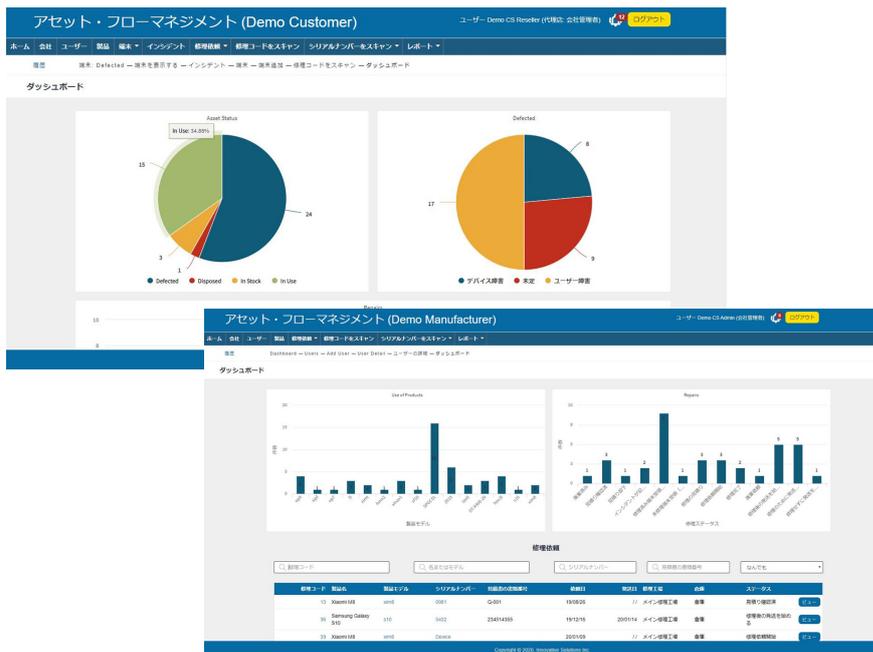


修理コストの見積り、承認プロセスの可視化



故障理由や故障率の確認を共通プラットフォームで確認

HOW IT WORKS



拠点内での端末割当と予備機の管理

各端末がどの部門やエリアに配置されているのかが正確に把握できるため、使用中の端末と予備として保管されている端末の確認が容易になります。端末の故障時にはステータスとして個別に管理することが可能です。

端末の状況確認

端末のバッテリー消費状況のモニタリングにより、充電状況やタイミングの把握、また正確なバッテリーの寿命判断が可能となり、効率的な端末管理が可能となります。

複数の修理センターへの対応

複数メーカーから端末を調達・運用している場合の修理プロセスの煩雑さへの対応として、各端末とモデル及びメーカー、拠点と修理工場及びメーカーとを紐づけることで、端末の修理のための発送先や連絡先を特定できるように設定。端末管理業務の効率化が図れます。

アクセス権限の管理

複数の倉庫と複数の管理者にアクセス権限を設定できます。スーパーアドミニストレーターのアカウントからは製造業者、顧客、修理センター、端末、ユーザーアカウントの設定ができ、マネージャーと部門別のアカウントからのアクセスは制限されるようになっています。

一目でわかるダッシュボード機能

リアルタイムの端末のステータス、故障履歴、修理コストなど、ホーム画面のダッシュボードで簡単に確認することができます。

スマホへの対応

業務処理全般をスマホでも実行可能です。出荷ラベルやバーコードをスキャンするだけで、端末情報の確認や修理依頼、送り状や修理依頼書の発行が容易に行えます。

お問い合わせ

株式会社イノベティブ・ソリューションズ

LinkedIn: k-k-innovative-solutions

メール: info@innovative-solutions.co.jp

電話: 03-6420-0462

〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-3アートヴィレッジ大崎311



Making Innovations

開発構成

GeneXusという主に企業向けのアプリケーション開発ツールでISOLが開発した「資産管理システム (AMS)」は、あらゆる業界のニーズに迅速に対応いたします。

